

としよしつだより



陽光小学校
令和5年12月号

2023年も早いもので残り約3週間になりました。待ちに待ったクリスマスと冬休みがやってきますね。こたつで温まりながら読書をしたり、寝る前に10分だけ読書をしてみたりと、冬休み中も1日のどこかで本を読む時間を作りましょう。

本は期限内に 返しましょう

図書室の本を返し忘れていませんか？じっくり読むことも大切ですが、その本は次に読みたい人が待っているかもしれません。返却期限が切れている人は必ず返しましょう。



冬休み前の特別貸し出しが 始まります

12月18日(月)～
12月25日(月)

1人5冊まで借りられます。
冬休みは、長編やシリーズものなどを読んでみるのにも良い機会です。図鑑やマンガのみにならないように、9類の物語や絵本も必ず2冊は借りましょう。

12月

読書目標

世界の名作に
親しもう



12月12日は漢字の日

毎年「いい字」を少なくとも「一字」は覚えてほしいという願いを込めて、12(いい)月12(いちじ)日の語呂合わせから(公財)日本漢字能力検定協会が12月12日を漢字の日と決めました。

『漢字なりたちブック』
1年生～6年生





ふゆやす 冬休みにおすすめの本

『大みそかにじかんがじゃんけん大会?』



えほん キ

じかんのおばけたちは、大みそかのカウントダウンにむけてなにやらもめています…。ケンカのりゆうはなんとじかんのとりあいっこ!



えほん ソ

『みならいサンタ』
そのだ えり

みならいサンタのみなちゃんは、今年のクリスマスにサンタクロースとしてデビューします。師匠のサンタクロースさんと一緒にソリに乗ってプレゼントを届けにまいります。

『ショートケーキここが知りたい!』



59 ミ

まんが:みすな ともし
シナリオ:大畑 英明
ショートケーキってどんなケーキ?
何から、どんなふうにつくられているの?
株式会社不二家の協力で、ショートケーキに関する疑問や知りたいことが分かりやすく書かれています。



03 シ 12

『12月のこども図鑑』

監修:中山 周平

12月は1年のしめくくりの月です。クリスマスや大みそかの行事や、動物、植物の寒い冬の過ごし方など、人の暮らしや自然の様子についてイラストや写真で説明してある本です。



「誰か」のこと じゃない。

人権週間

12月4日~10日

法務省: <https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken03.html>



えほん マ

『ぞうのエルマー』

デビッド・マッキー

エルマーは、パッチワークみたいなカラフルなぞう。でも、みんなと同じぞう色になりたくて…。自分らしくいることのすばらしさを楽しく描いた絵本です。



37 イ

『ぼくたちはなぜ、学校へ行くのか?』

石井 光太:文

戦争や貧しい暮らし、差別をなくすためには、勉強をして自分の言葉を持つことが大切だと、15歳の少女、マララ・ユスフザイさんは訴えます。

ようなん

陽南ライブラリーニュースコーナー

このコーナーでは、陽南地域学校園の小中学校の学校図書館での様子や、人気の本、先生方がおすすめする本などを紹介します。今回は、陽光小学校です。

陽光小 司書教諭 大塚先生おすすめの1冊

陽光小 司書 岡田先生おすすめの1冊

14ひきのかぼちゃ

さく:いわむら かずお



「命の粒だよ。」とまいた種。どんどん大きくなって、お世話に大忙し。でも、みんなで育てたかぼちゃを収穫して、いろいろなかぼちゃ料理を食べます。今日の夕ご飯に「かぼちゃ」を食べたくなり、とっても幸せな気持ちになる本です。



まどからおくりもの

作:五味太郎

サンタさんはまどから見える部屋の中の動物や子どもの一部だけでプレゼントを選びます。みんなどんなプレゼントをもらったのでしょうか? クリスマスが近くなると毎年読みたくなる、穴あきのしかけ絵本です。

来年も元気な姿で図書室に遊びに来てください。良いお年をお迎えください。